

## 指定管理者評価シート

### 一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市錦ヶ丘児童館
2	指定管理者	特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘
3	指定期間	平成27年4月1日から令和2年3月31日まで
4	施設の利用状況	《利用者数》 46,757人 (前年度比 105.9%) 平成29年度 44,147人 平成28年度 35,298人 平成27年度 27,790人
		《事業》 児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 68,223千円 ( 59,975千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 ( 0千円)  《収入》 ・ 使用料収入 0千円 ( 0千円) ・ その他収入 0千円 ( 0千円)
		( )は前年度決算額
6	利用者の声	《実施状況》 利用者アンケート、児童館運営委員会、児童クラブ保護者会を実施。

### 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	「児童館ガイドライン」等に基づき、設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、職員への共通理解を図るとともに、館内掲示等で利用者にも周知している。職員の倫理保持・服務規律遵守については、研修や会議で確認する取り組みを行っている。また、地域の特性やニーズを踏まえながら各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。	33/33
II 施設の運営管理体制	職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な管理体制が構築されている。また、各種マニュアルの整備、施設内外の点検、毎月の避難訓練等の実施により、利用者の安全に留意した運営に取り組んでいる。	30/30
III 施設・設備の維持管理	日常的・定期的な点検や清掃により、建物・設備・外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取り組みも実施されており、安全で快適な環境が保たれている。	23/23
IV サービスの質の向上	名札の着用、児童館だよりの発行、ブログの更新による利用情報の提供等、利用者が利用しやすい環境づくりに努めている。また、各種研修会への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等で利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。	28/28
V 施設固有の基準	児童クラブにおいては、毎月のクラブ通信の発行や保護者懇談会の開催等により、育成支援の内容や子どもの様子等について適切に家庭と情報共有し、家庭と連携した育成支援に努めている。また、保護者組織の活動を支援し、「児童館まつり」「修了式」等を通して、保護者との協力関係の構築や保護者同士の交流などにつなげている。 子育て支援クラブの活動を支援するほか、地域の公園や沼などの自然を生かした活動を実施するなど、活動の場を地域に広げている。	18/18

### 三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み	評価すべき理由		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%; text-align: center;">加点評価</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">—</td> </tr> </table>		加点評価	—
加点評価	—		

### 四 評価総括

《指定管理者（特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘）による自己評価》
<p>地域の中での錦ヶ丘児童館の役割を見定めながら事業を展開した。様々な出会いを意識しながら4つの柱を中心にした運営を行った。</p> <p>(1) 放課後児童クラブの運営            多人数の子どもをお預かりするため、引き続き安全性には気を配り、特にサテライトの環境整備には配慮した。また、落ち着ける静かな空間作りや遊びができるように工夫を重ねた。職員間で意見を出し合い、子ども達が夢中になれるプログラムを日々用意し、どの子どもも輝ける場所を確保できるように努めた。</p> <p>(2) 放課後健全育成            小中高大学生がボランティア活動で大活躍する「児童館まつり」では、国際交流を含め様々な世代の人たちと出会える場を提供することができた。更に、劇団「つきのえ」、ダンスクラブなどの発表も経験でき、子どもたちの成長に繋がった。引き続き広瀬中学校とは定期的に美術部の生徒と触れ合う機会を設け交流を深めた。</p> <p>(3) 子育て支援事業            月二回の登録制幼児クラブを中心としながら、その他の定例行事として読み聞かせや季節に応じた活動を用意することができた。また、保護者支援として子育ての悩みを抱えた方たちのサークル「陽だまりの会」の活動を支援したほか、子育て支援クラブ「にしきりん☆」の活動をサポートし、月に一回の様々な行事は保護者に大変好評だった。</p> <p>(4) 地域との連携            6月に行ったサイカチ沼ハイキングでは、社会福祉協議会の方と地域のボランティアの方に引率をして頂き、異世代交流ができた。「錦ヶ丘夏まつり」では子ども達のダンスを披露したり、地域の方から盆踊りを教わったりと、幅広い年齢層の方と和やかな交流をもつことができた。常日頃から地域の施設と繋がりがもてるよう、積極的に足を運んだ。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>乳幼児を対象とした活動では、1～3歳縦割りの二つの登録制幼児クラブを年間二期制で実施するほか、子育てサロンなど参加者同士の交流の場を設けている。また、保健師、フリースクール職員、中学校教員等を講師に迎えて、不登校等についての相談や情報提供、保護者の交流の場を提供するなど、子育て家庭支援に取り組んでいる。中学生と小学生の製作活動を通じた交流の場や、夏季休業中に日常遊びの中で小学生と乳幼児親子の触れあいの場を設けるなど、利用者同士をつなぎ世代間交流に取り組んでいる。</p> <p>小学生を対象に、製作活動、集団遊び等多様な活動を提供するほか、「児童館まつり」「影絵劇団」などの活動を通して子どもの主体的な活動を支援している。子どもが自分達で考え意見を述べ活動を作り上げる機会を提供するなど、子どもの自主性、社会性、創造性を育む支援に努めている。</p> <p>児童クラブでは、登録人数が多い大規模クラブではあるが、本館とサテライトの利用児童が遊戯室や館庭などを共用スペースとして、運動遊びなどに取り組めるように時間、場所を工夫している。また、サテライトのイベントを実施するなど、それぞれの環境の充実に取り組んでおり評価できる。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部児童クラブ事業推進室